

平成23年度 第2回

山梨県考古博物館協議会資料

(次 第)

1 開 会

2 会長あいさつ

3 考古博物館長あいさつ

4 議 事

(1) 平成23年度 考古博物館経過事業について

(2) 平成24年度 考古博物館予定事業について

(3) その他

5 その他

6 閉 会

平成24年3月16日 (金)

山梨県立考古博物館
風土記の丘研修センター

資 料 目 次

◇ 平成23年度 考古博物館経過事業について	
1 展示活動	1
(1) 第29回特別展	
(2) 企画展	
2 学習会・講座など	2
(1) 講演会	
(2) チャレンジ博物館	3
(3) ものづくり教室～原始古代の技に学ぶ～	
3 イベント	
(1) 縄文土器で煮てみよう！	
(2) 県民の日イベント	
(3) 落ち葉で、焼きいも!!イベント	4
(4) 古代のもちつき・弥生クイズ・破魔矢作り	
(5) 第9回わたしたちの研究室 表彰式・発表会	
(6) 考古博物館の日	
(7) 縄文王国山梨イベント	5
4 インターンシップ・職場体験・学芸員実習	
5 古代衣装貸し出し	
6 ボランティアガイドの実施	6
◇ 考古博物館利用状況の推移	
(1) 観覧者数（常設展・特別展）	7
(2) 特別展観覧者数	8
(3) 学校関係利用状況	9
(4) 総利用者数	10
◇ 平成24年度 考古博物館予定事業について	
1 展示活動	11
2 学習会・講座など	12
3 イベント	13
4 インターンシップ・職場体験・学芸員実習	14
5 古代衣装貸し出し	
6 ボランティアガイドの実施	
◇ 山梨県考古博物館協議会委員名簿	15
◇ 山梨県附属機関の設置に関する条例等（抜粋）	16

◇ 平成23年度 考古博物館経過事業について

1 展示活動

(1) 第29回特別展

テーマ：『縄文土器名宝展～縄文芸術の到達点～』

入館者 6, 773人

会期：平成23年9月28日（水）～11月23日（水・祝）50日間（月曜休館）

会場：山梨県立考古博物館

概要：山梨県は縄文時代遺跡が1900ヶ所も知られ、縄文文化が最も栄えた地域の一つである。縄文文化は、東日本で卓越して繁栄し、中期（約5,000年前）に隆盛期を迎えた。特に関東甲信越から東北南部にかけての地域で、装飾性に優れ、芸術性が高い土器文化が発達し、縄文芸術の到達点というべき絢爛豪華な文様で飾られた土器が豊富に出土している。そこで、この地域の縄文時代中期の国指定重要文化財を中心に展示し、各地域の土器文化の独自性と奥深さを示し、豊かな縄文文化の認識を高めるとともに、山梨の縄文文化の独自性と卓越性について、より広く理解していただく機会とした。

(2) 企画展

① 『甲州市内の出土品～国史跡勝沼氏館跡の発掘調査～』

入館者 1, 094人

会期：12月10日（土）～1月29日（日）

開催日数 36日

会場：考古博物館特別展示室

概要：甲州市教育委員会が実施した発掘調査の出土品を展示。今回は国指定史跡勝沼氏館跡の発掘資料を展示し、勝沼氏の暮らしぶりを知る機会とした。勝沼氏館跡の出土品の公開は初めてであった。

② 『新年干支展』

入館者 580人

会期：1月2日（日）～1月30日（日）

開催日数 20日

会場：考古博物館エントランスホール

概要：今年の干支、「竜（たつ）」を題材として、収蔵品をミニ展示。古墳時代の盤竜鏡や、幕末から明治にかけての陶磁器などを展示した。

③ 第9回『わたしたちの研究室』

入館者 803人

会期：2月7日（火）～3月4日（日）

開催日数 24日

会場：考古博物館特別展示室

概要：9月1日～11月30日まで募集した小中学生の考古学関係研究を、個人・団体別に委員会で審査し、2月5日に表彰・研究発表を開催し、応募全作品を展示した。

- ④ 風土記の丘望見展「日本人がはじめて見た黄金の輝き～弥生時代の青銅器～」
入館者 244人(2月末現在)
会期：2月1日(水)～3月20日(火・祝)
会場：風土記の丘研修センターエントランスホール
概要：風土記の丘研修センターでは、これまで3年間にわたり青銅器復元実験に取り組み、その成果をこの企画展で公開してきた。今年度は、弥生時代の青銅器の復元を試みた。
- ⑤ 『山梨の遺跡展2012』
会期：3月10日(土)～4月8日(日) 開催日数 26日
会場：考古博物館特別展示室
主催：山梨県埋蔵文化財センター 共催：山梨県立考古博物館
概要：平成23年度に山梨県埋蔵文化財センターが発掘調査した遺跡や、市町村教育委員会が調査し話題となった遺跡の出土品や写真パネルを速報展示している。
- ⑥ 『甲府市内の身近な出土品』展
会期：2月18日(土)～2月26日(日) 開催日数 8日間
会場：甲府市立図書館展示室
概要：考古博物館が所在する甲府市の出土品をより身近に感じていただくことを目的に出張展示を行った。
- ⑦ 『富士山ミニ展示』
会期：2月15日(水)～2月29日(水) 開催日数 13日間
会場：考古博物館エントランスホール
概要：本年度より山梨県で制定された2月23日の「富士山の日」⁴に協賛し、平成21年度から3カ年計画で行われた「山梨県内山岳信仰遺跡詳細分布調査事業」で発掘調査を行った富士山関連資料の展示を行った。

2 学習会・講座など

(1) 講演会

特別講演第3回 11月13日(日)『縄文文様を分解する』
山梨県埋蔵文化財センター副主幹・文化財主事 今福 利恵氏
受講者 81人

ミニ講演会 1月22日(日)『国史跡勝沼氏館跡の発掘調査成果』
甲州市教育委員会 入江 俊行氏
受講者 34人

(2) チャレンジ博物館

第 9回	11月6日(日)	『ユニークな土偶をつくろう』	参加者	12人
第10回	12月4・18日(日)	『古代の青銅鏡をつくろう』	参加者	13人
第11回	1月 8日(日)	『干支の土鈴をつくろう』	参加者	23人
第12回	2月 5日(日)	『古墳時代のはにわをつくろう』	参加者	13人

(3) ものづくり教室～原始古代の技に学ぶ～

第 9回	11月5日(土)	『トンボ玉作り教室』	参加者	6人
第10回	11月19日(土)	『草木染め教室』	参加者	11人
第11回	11月3日(土)・11日(土)	『青銅鏡作り教室』	参加者	9人
第12回	1月14日(土)	『子持勾玉を作る』	参加者	0人
第13回	1月21・22日(土・日)	『草木染め教室』	参加者	12人
第14回	2月4・11・25日(土)	『縄文土器作り教室』	参加者	36人
第15回	3月17日(土)・25日(日)	『青銅器作り』		

3 イベント

(1) 縄文土器で煮てみよう！ 参加者 57人
11月3日(木・祝)

(2) 県民の日イベント

11月20日(日)

① 「一の沢遺跡の土器の拓本をとろう！」 参加者 44人

② 「ひらけ！玉手箱」

主催：山梨県埋蔵文化財センター 共催：山梨県立考古博物館

甲府城跡(舞鶴城公園)で鉄門の瓦に名前を書くなど、19のアトラクションを実施した。

参加者 1,644人

(3) 落ち葉で、焼きいも!!イベント

主催：富士観光開発・富士グリーンテックグループ・山梨県立考古博物館・山梨県埋蔵文化財センター

風土記の丘公園内の落ち葉を集める清掃活動に参加いただき、集めた落ち葉で焼きいもをした。

参加者 120人

(4) 古代のもちつき・弥生クイズ・破魔矢作り

1月2日(月・祝)・3日(火) 考古博物館ピロティエ・エントランスホール・展示室
古代米と言われるや、古代から栽培された穀物キビ、縄文時代の主食ドングリをもちに入れて、もちつきと試食を来館者に体験していただく新春イベント。

また、本年度はオリジナル破魔矢作りの体験イベントも実施した。

参加者 147人

(5) 第9回わたしたちの研究室表彰式・発表会

2月5日(日) 考古博物館エントランスホール

小中学生が総合的な学習の時間や自由研究等で取り組んだ考古学に関する研究成果を募集し、優秀な作品に対して表彰を行い、発表会を開催した。

参加者 65人

① 募集期間：9月1日(水)～11月30日(水)

対象：県内の小中学生(個人研究部門・団体研究部門)

応募内訳：個人研究部門289点(小学校8点・中学校277点)

団体研究部門4点(参加人数376人)

② 表彰者

○ 個人研究部門の表彰

小学校の部：最優秀賞(教育委員長賞)1名・優秀賞(教育長賞)2名・努力賞
(山梨県考古学協会賞)3名・奨励賞(考古博物館賞)2名

中学校の部：最優秀賞(教育委員長賞)1名・優秀賞(教育長賞)2名・努力賞
(山梨県考古学協会賞)1名・奨励賞(考古博物館賞)1名

○ 団体研究部門の表彰

最優秀賞1件・優秀賞該当なし・努力賞1件、奨励賞1件

(6) 考古博物館の日

① 1月28日(土) 第2回 「考古博物館でお宝発見!!」 参加者 17人

展示室見学や収蔵庫を見学するバックヤードツアーや縄文土器観察会とおして、出土品を手にとって触りながら、学芸員の解説を聞くイベント。

② 2月25日(土) 「考古博冬まつり」

参加者 134人

考古博物館エントランス・展示室・荷解室を会場とし、狩猟体験、本物の土器にさわっちゃおう、藍染めでエコバッグづくり、土偶作り、富士山クイズラリー、本物のイノシシにさわろう、縄文汁・黒米の試食を開催。

(7) 縄文王国山梨イベント

考古博物館と、北杜市考古資料館、韮崎市民俗資料館、南アルプスふるさと文化伝承館、県立博物館、釈迦堂遺跡博物館、富士吉田市歴史民俗博物館の7館が連携して、共同開催イベントや講演会などを実施。

① 巡回イベント

1月29日(日) 会場：釈迦堂遺跡博物館

内容：弓矢で狩猟体験、土偶作り、縄文服展示・試着、木の実割り体験、たこ作り体験、参加各館紹介コーナー

参加者 108人

② 縄文王国講座

第1回 12月23日(金・祝) 『山と縄文遺跡』

講師：山梨県埋蔵文化財センター副主幹・文化財主事 今福利恵氏

会場：北杜市考古資料館

参加者 25人

第2回 1月21日(土) 『縄文人のリサイクル～土器のかけらのつかいみち』

講師：韮崎市教育委員会 山下孝司氏

会場：韮崎市民俗資料館

参加者 15人

第3回 2月11日(土・祝) 『土偶発見の瞬間～土偶はどのように見つかるか』

講師：韮崎市教育委員会 関間俊明氏

会場：釈迦堂遺跡博物館

参加者 22人

4 インターンシップ・職場体験・学芸員実習

高校・大学生等の就職先選定に先立つ職場実習であるインターンシップ、主に中学生による職場体験、大学生の学芸員資格取得のための学芸員実習を受け入れている。

平成23年11月から平成23年2月までは、職場体験、インターンシップ、学芸員実習のうち、11月9～11日に笛吹市立御坂中学校2年生1名、2月21日～3月1日に奈良大学1年生1名のインターンシップを受け入れた。

5 古代衣装貸し出し(11～2月)

弥生～古墳時代の貫頭衣、古墳時代の豪族の衣服である胡服や巫女の服、古墳～奈良時代の女官や官吏の服を貸し出し、学校教育やイベントに活用した。

10月28日(金)～11月5日(土) 富士見会(身延町)

11月24日(木)～12月4日(日) 府中市教育委員会

11月7日(月)～11月24日(木) 伊勢崎市教育委員会文化財課

合計3件

6 ボランティアガイドの実施

考古博物館協力員に研修を受けていただき、ボランティアガイドとして来館者の展示解説を実施。現状8名のうち4名が活動。

- 11月ー 8日間（延べ11名；開館日数22日）
- 12月ー 3日間（延べ 3名；開館日数24日）
- 1月ー 6日間（延べ 6名；開館日数21日）
- 2月ー 1日間（延べ 1名；開館日数25日）
- 3月ー 9日間（延べ 9名；開館日数27日）※予定

◇ 考古博物館利用状況の推移

次の4項目については、次ページ以降をご覧ください。

- (1) 考古博物館観覧者数（常設展・特別展）
- (2) 特別展観覧者数
- (3) 学校関係利用状況
- (4) 考古博物館総利用者数

考古博物館観覧者数 (常設展・特別展)

平成24年2月末現在 (単位:人)

年度	開館 日数	常 設 展										計	特別展	合計 (常設+特別)	累 計		
		個人	団体	割引(校外券・宿泊等)	旅行会社クーパー	年間バス ポート	高齢者 身障者	土曜日 (小・中・高)	教育課程	招待者							
		大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高						
57	115	12,017	3,412	6,885	538								4,130	3,705	30,687	30,687	
58	295	16,957	6,423	10,948	1,742								8,744	3,981	48,795	87,877	
59	298	14,282	4,968	6,329	3,276								9,327	2,540	40,722	133,838	
60	298	12,679	4,431	5,209	3,116								7,533	2,660	35,628	173,481	
61	302	14,667	4,154	4,370	3,651								7,471	3,793	38,106	221,601	
62	298	16,066	4,588	4,760	1,951								8,957	2,558	38,880	263,998	
63	296	15,822	4,522	3,014	4,667								7,613	3,916	39,554	308,675	
1	299	16,349	4,813	5,059	6,332								7,147	2,982	42,682	356,982	
2	301	17,777	5,123	4,691	6,700								10,504	2,807	47,602	411,181	
3	300	15,775	4,422	4,538	7,541								8,975	3,684	44,935	461,905	
4	296	14,329	3,788	4,215	8,046								6,807	3,610	40,795	508,874	
5	289	13,272	3,865	3,636	8,211								8,164	3,492	40,640	554,105	
6	294	11,759	3,153	1,764	7,216						48		7,388	3,708	35,036	595,427	
7	291	12,519	2,749	1,548	5,076						11,230		6,845	3,573	47,962	733,471	
8	283	9,079	2,055	1,426	6,089						3,455		4,908	2,910	30,950	782,904	
9	291	7,470	1,795	1,073	5,594						2,633		4,125	2,442	25,575	813,674	
10	290	7,057	1,566	556	5,410						3,596		4,166	2,283	25,080	851,919	
11	288	6,283	1,705	521	4,208						2,339		4,409	1,839	21,636	880,367	
12	288	5,616	1,459	797	2,958						3,201		3,919	1,877	20,094	909,688	
13	292	5,717	1,560	800	2,271						2,517		3,683	1,191	17,989	933,712	
14	298	5,423	1,398	396	2,598						2,670		3,397	1,428	17,879	957,964	
15	290	4,444	1,312	479	2,379						2,887		3,465	1,065	16,602	982,693	
16	298	4,377	1,141	557	1,822						2,397		3,519	1,202	15,346	1,003,103	
17	296	4,432	1,105	307	2,874						3,265		3,093	1,039	16,555	1,024,812	
18	300	4,876	1,222	326	3,543	32	5				2,844		3,145	1,863	18,428	1,047,853	
19	301	17,512	7,004	346	3,482	287	30	38	78	608	11,546		4,747	2,070	50,887	1,149,981	
20	298	4,548	2,187	229	4,276	1,088	158	17	63	261	2,944		3,919	2,268	22,493	1,179,023	
21	290	4,537	2,524	212	3,854	938	69	14	43	271	3,049		3,553	2,429	21,847	1,205,938	
22	300	3,858	1,958	305	4,128	716	68	78		270	2,562		3,798	2,433	20,570	1,230,837	
23	274	3,465	2,010	202	5,167	1,147	63		140	238	2,691		4,008	2,968	22,880	1,260,490	
計	8,640	302,964	92,412	75,498	128,716	4,218	393	147	324	1,683	65,874		171,459	78,316	936,835	323,655	1,260,490

特別展観覧者数

平成24年2月末日現在 (単位:人)

年度	開催 日数	個人		団体		割引制度(小・中・高)		前売券	旅行会社 クーポン	年間バス ポート	高齢者 身障者	土曜日 (小・中・高)	教育課程	招待者	計	1日 平均	回	内 容
		大学・一般	小・中・高	大学・一般	小・中・高	大学	小・中・高											
58	46	2,807	723	1,405	215								1,800	1,445	8,395	183	1	土俵
59	35	1,840	308	926	26								1,194	945	5,239	150	2	縄文時代の酒道具
60	37	1,352	161	832	36								785	839	4,015	109	3	山梨の中世陶磁
61	56	3,232	520	1,065	8								2,585	2,604	10,014	179	4	古代甲斐国と畿内王権
62	29	1,461	274	317	28								571	866	3,517	121	5	古代官道と甲斐の文化
63	28	1,924	242	359	24								1,008	1,566	5,123	183	6	古代の装身具
1	31	1,098	264	616	316								2,522	809	5,625	181	7	一粒の初展
2	36	1,503	242	448	81								3,549	774	6,597	183	8	古墳時代が聞こえる
3	36	1,100	199	350	3								3,318	819	5,789	161	9	縄文土器その心線世界
4	36	2,263	344	414	115								1,903	1,135	6,174	172	10	天下人の時代
5	35	840	101	231									2,446	973	4,591	131	11	山梨の経塚
6	36	2,414	534	96									1,947	1,295	6,286	175	12	古墳時代の甲冑
7	44	55,623	9,554	1,943	576						10,045	3,765	4,273	4,303	90,082	2,047	13	黄金の都シカク発掘展
8	32	7,999	1,432	259	219						982	608	2,140	420	14,059	439	-	ネアンデルタール人の復活展
9	19	1,268	178	92							583	125		2,178	4,424	233	14	新発見考古学展
10	44	5,173	883	151	458						587	62	737	1,770	5,195	157	15	韓国・中清北道の古代文化展
11	39	1,985	394	166	457						1,711	208	1,948	2,633	13,165	299	16	遙かなるエジプト展
12	39	2,842	383	179	173						611	87	1,634	1,478	6,812	175	17	縄文の旅
13	44	1,555	309	205	205						1,548	94	1,126	2,882	9,227	237	18	中国四川省古代文物展
14	38	1,884	449	274	89						721	92	1,913	1,035	6,035	137	19	黄金の輝き
15	38	1,965	133	126							737	142	1,423	1,375	6,373	168	20	技と美の誕生
16	46	1,052	116	285	14						1,257	145	2,227	2,274	8,127	214	21	大トルコ展
17	58	942	167	206	234						615	81	1,745	1,156	5,064	110	22	縄文の女神展
18	51	993	191	115	42						828	109	1,805	863	5,154	89	23	山の民と海の民
19	52	12,958	2,908	498	355	11,685	4,133	3,441	18	20	802	83	1,546	812	4,613	90	24	甲府盆地から見たヤマト
20	55	647	428	164	592	978	117			506	9,468	2,507	2,035	729	51,241	985	25	世界遺産ナスタカ展
21	51	605	420	39	351	861	51		14	126	874	90	1,628	905	6,549	119	26	埋められた財宝
22	51	453	236	40	390	640	50			116	667	68	748	1,128	5,068	99	27	卑弥呼時代の黄金世界
23	50	810	338	92	1,124	1,042	32			111	652	44	961	751	4,329	85	28	発掘された女性の系譜
											899	102	1,069	1,154	6,773	135		

学校関係利用状況

平成24年2月末日現在 (単位:校、人)

年度	県内										県外										合計	
	小学校		中学校		高校		計		小学校		中学校		高校		計		校数	人数				
	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数	校数	人数						
4	88	6,303	4	494	1	10	93	6,807	67	5,569	17	1,708	11	538	95	7,815	188	14,622				
5	89	6,450	11	1,352	2	362	102	8,164	68	5,716	15	1,461	11	578	94	7,755	196	15,919				
6	89	6,306	11	763	4	319	104	7,388	69	5,537	7	759	11	714	87	7,010	191	14,398				
7	93	5,814	15	683	7	348	115	6,845	53	3,999	12	1,077	2	173	67	5,249	182	12,094				
8	67	4,353	12	515	2	40	81	4,908	62	4,384	12	1,062	2	122	76	5,568	157	10,476				
9	53	3,437	10	474	5	214	68	4,125	67	4,524	12	1,118	1	56	80	5,698	148	9,823				
10	61	3,723	9	397	1	46	71	4,166	46	3,213	12	1,316	4	855	62	5,384	133	9,550				
11	60	3,723	11	577	4	109	75	4,409	45	3,109	9	907	1	120	55	4,136	130	8,545				
12	57	2,987	15	659	9	273	81	3,919	38	2,387	5	465			43	2,852	124	6,771				
13	58	3,059	19	285	3	339	80	3,683	26	1,681	7	540			33	2,221	113	5,904				
14	52	2,781	15	457	5	159	72	3,397	33	1,934	7	628			40	2,562	112	5,959				
15	68	3,143	8	234	3	88	79	3,465	31	1,678	8	635	1	81	40	2,394	119	5,859				
16	56	2,980	13	323	4	216	73	3,519	25	1,551	2	140	1	29	28	1,720	101	5,239				
17	51	2,797	15	275	1	21	67	3,093	32	2,325	5	345	2	69	39	2,739	106	5,832				
18	54	2,976	9	162	1	7	64	3,145	37	2,818	10	595			47	3,413	111	6,558				
19	80	3,704	22	937	6	106	108	4,747	44	3,149	5	474			49	3,623	157	8,370				
20	66	3,341	12	402	1	176	79	3,919	46	3,335	12	898			58	4,233	137	8,152				
21	65	2,950	16	539	5	64	86	3,553	42	2,947	11	919	1	45	54	3,911	140	7,464				
22	58	3,075	12	568	6	155	76	3,798	48	3,270	12	1,073			60	4,343	136	8,141				
23	63	3,315	13	467	6	226	82	4,008	64	4,694	8	922			72	5,616	154	9,624				
計	1,328	77,217	252	10,563	76	3,278	1,656	91,058	943	67,820	188	17,042	48	3,380	1,179	88,242	2,835	179,300				

考古博物館 総利用者数

平成24年2月末日現在 (単位:人)

項 目	20年度	21年度	22年度	23年度	増減率		事業内容
					対前年度 2月末	3か年平均 2月末	
常設展 観覧者数	22,493	21,847	20,570	22,880	14.3%	9.5%	
特別展 観覧者数	6,549	5,068	4,329	6,773	56.5%	27.4%	
企画展 観覧者数	15,318	15,629	14,657	14,543	5.2%	3.0%	春季・夏季・冬季企画展、新年干支展、わたしたちの研究室(展示)、山梨の遺跡展
主催事業 参加者数	14,565	14,162	14,871	21,753	47.8%	50.4%	
講座等	439	565	416	557			史跡文化財セミナー、考古学講座、特別展事前講座、特別講演会
ものづくり教室	376	381	407	383			原始古代の技に学ぶ、チャレンジ博物館
体験学習	10,398	8,480	8,253	9,328			勾玉づくり、火起こし、その他(土鈴、編布、青銅鑄等)
イベント等	2,197	3,548	4,387	10,028			考古博物館の日、夏休み自由研究プロジェクト(7/14)、夏休みフリーパスポート、こころはくdeタッチ&トーク、縄文王国関連イベント、県民の日イベント、特別展関連イベント、古代のもちつき、わたしたちの研究室表彰式・発表会、ひらけ!玉手箱(甲府城跡)、風土記の丘秋のふれあい祭り、落ち葉で、焼き芋!! in 菅根丘陵公園等
風土記の丘こどもまつり	1,155	1,188	1,408	1,457			(GW期間中2日間開催)
研修センター 利用者数	3,390	4,254	3,844	3,426	△ 0.2%	1.5%	
風土記の丘望見展観覧者数	325	477	648	244			(2月~3月開催)
施設利用	3,065	3,777	3,196	3,182			講堂、研修室、テニスコート
総利用者数	62,315	60,960	58,271	69,375	23.2%	19.3%	

◇ 平成24年度 考古博物館予定事業について

1 展示活動

(1) 第30回特別展

テーマ：『インカ帝国展～マチュピチュ「発見」100年～』

会期：平成24年9月18日（火）～11月14日（水） 50日間（月曜日休館）

会場：山梨県立考古博物館

概要：インカ帝国は、15～16世紀初頭、南アメリカのペルー、ボリビア、エクアドルにかけて成立し、最盛期には80の民族と1,600万人の人口をかかえた連邦国家とされる。巨大な石の建築と精密な石の加工などの技術、優れた土器や織物などの工芸品、ミイラなどの信仰、インカ道を含めたすぐれた統治システムなどが知られる。なかでも空中都市「マチュピチュ」は世界遺産であり、本遺跡を取り上げた展覧会は日本初である。考古博物館30周年を記念して、海外の優れた考古資料についての学習の機会を提供するとともに、世界遺産への関心を高め、登録にむけての理解を得る機会とする。

(2) 企画展

① 春季企画展『躍動の5世紀～古墳時代中期の山梨』

会期：4月28日（土）～7月1日（日）

会場：考古博物館特別展示室

概要：古墳時代中期（5世紀）は、倭の5王の活躍などヤマト王権の統制力が強大化するなかで、山梨県内では古墳が小型化するものの、副葬品は武器・馬具などの逸品が多く出土する。こうした状況について当館所蔵品を中心に展示する。

② 夏季企画展『土偶のねがい』

会期：7月21日（土）～8月31日（金）

会場：考古博物館特別展示室

概要：全国的にもトップレベルの出土数をほこる縄文時代中期の土偶を中心に展示し、縄文人の精神生活について考える機会とする。

③ 冬季企画展『甲州市内の出土品Ⅱ』

会期：12月8日（土）～平成25年1月27日（日）

会場：考古博物館特別展示室

概要：甲州市教育委員会が実施した発掘調査の出土品を展示する。今回は、2回目で、宮の上遺跡の縄文時代資料などの発掘品を中心とする。

④ 『新年干支展』

会期：1月2日（月）～1月27日（日）

会場：考古博物館エントランスホール

⑤ 第10回『わたしたちの研究室』

会 期：2月5日（火）～3月3日（日）

会 場：考古博物館特別展示室

⑥ 風土記の丘望見展

会 期：2月5日（水）～3月20日（水）（予定）

会 場：風土記の丘研修センターエントランスホール

⑦ 『山梨の遺跡展2013』

会 期：3月9日（土）～4月7日（日）

会 場：考古博物館特別展示室

共 催：山梨県埋蔵文化財センター

2 学習会・講座など

(1) チャレンジ博物館

- | | | |
|------|--------------|--------------------|
| 第1回 | 5月20日（日） | 『弥生時代の矢じりをつくろう』 |
| 第2回 | 6月17日（日） | 『縄文時代の布を編んでみよう』 |
| 第3回 | 7月 1日（日） | 『縄文時代のかごをつくろう』 |
| 第4回 | 7月15・22・8月5日 | 『縄文土器をつくろう』 |
| 第5回 | 8月19日（日） | 『土偶をつくろう』 |
| 第6回 | 9月23日（日） | 『縄文時代のアクセサリーをつくろう』 |
| 第7回 | 10月 7日（日） | 『縄文土器をつくろう』 |
| 第8回 | 11月11日（日） | 『インカ帝国展関連企画』 |
| 第9回 | 12月 2日（日） | 『千支の土鈴をつくろう』 |
| 第10回 | 1月13日（日） | 『縄文時代のアクセサリーをつくろう』 |
| 第11回 | 2月10日（日） | 『古墳時代のはにわをつくろう』 |

(2) ものづくり教室～原始古代の技に学ぶ～

- | | | |
|------|---------------|----------------|
| 第1回 | 4月14日（土） | 『トンボ玉作り1』 |
| 第2回 | 5月13・19日（土） | 『青銅器作り1』 |
| 第3回 | 6月2・9・23日（土） | 『縄文土器作り1』 |
| 第4回 | 7月 7日（土） | 『草木染め1』 |
| 第5回 | 8月 4日（土） | 『トンボ玉作り2』 |
| 第6回 | 9月1・9日（土） | 『青銅器作り2』 |
| 第7回 | 10月13日（土） | 『草木染め2』 |
| 第8回 | 11月 4日（土） | 『草木染め3（コチニール）』 |
| 第9回 | 12月 8日（土） | 『勾玉作り』 |
| 第10回 | 1月26・27日（土・日） | 『草木染め4』 |
| 第11回 | 2月2・9・23日（土） | 『縄文土器作り2』 |
| 第12回 | 3月16・24日（土） | 『青銅器作り3』 |

(3) 史跡文化財セミナー

- | | | |
|------|-----------|------------------------|
| 第52回 | 4月22日(日) | 『国宝清白寺から窪八幡神社』 |
| 第53回 | 6月17日(日) | 『中央市小井川遺跡と周辺の文化財』 |
| 第54回 | 8月5日(日) | 『大月市子の神古墳と周辺の文化財』 |
| 第55回 | 10月23日(日) | 『甲斐銚子塚古墳から右左口宿』 |
| 第56回 | 2月24日(日) | 『加牟那塚、穴塚周辺の古墳群』国民文化祭協賛 |

(4) 考古学講座

6月10日(日)、7月1日(日)、7月22日(日)、8月19日(日)の4回。

3 イベント

(1) 風土記の丘こどもまつり

5月4・5日(水・木)

(2) 古代のもちつき

1月2・3日(日・月)

(3) わたしたちの研究室表彰式・発表会

2月3日(日)

(4) 「考古博物館の日」のイベント

第4土曜日を「考古博物館の日」と銘打ちエントランスホールでミニイベントを実施。

4月28日 「古代衣装を着てみよう、土器の拓本をとろう」

5月26日 「古代米を炊いてみよう」

6月23日 「狩猟体験をしよう、石器で切ってみよう」

7月28日 「土偶にさわろう、土偶を作ろう」

1月26日 「考古博物館でお宝発見」、2月16日 「考古博冬まつり」

(5) 縄文王国山梨関連イベント

巡回イベント、縄文王国講座、巡回展などを予定

(6) 特別展関連イベント

特別展事前講座1回、特別展講演会2回を予定。

4 インターンシップ・職場体験・学芸員実習

高校生等の就職先選定に先立つ職場実習であるインターンシップ、主に中学生による職場体験、大学生の学芸員資格取得のための学芸員実習を受け入れている。インターンシップと職場体験は適宜受け付けているが、学芸員実習は考古学などの歴史系専攻生を対象として、5月中までに募集し、8月末から9月初めの10日間実施する。

5 古代衣装貸し出し

弥生～古墳時代の貫頭衣、古墳時代の豪族の衣服である胡服や巫女の服、古墳～奈良時代の女官や官吏の服を貸し出し、主に県内の学校教育に活用する。

6 ボランティアガイドの実施

考古博物館協力員に研修をうけていただき、ボランティアガイドとして来館者の展示解説を実施。現在8名だが、新年度には新たに数名が加わる予定。平成24年度にも新たな研修を行い、増員を図る予定。

山梨県考古博物館協議会委員名簿

(任期 平成二十二年十月二十三日～平成二十四年十月二十二日)

区分	役 職 等	氏 名	出 身 分 野 (勤務先等)
委嘱	山梨県公民館連絡協議会会長	堀内邦満	社会教育関係
委嘱	山梨県PTA協議会	三井久美子	家庭教育関係
委嘱	甲府市男女共同参画 推進委員会委員長	小川はるみ	学識経験者
委嘱	山梨大学教授	大隅清陽	学識経験者
委嘱	山梨県立考古博物館協力会会長	椎名慎太郎	学識経験者
委嘱	山梨県考古学協会会長	谷口一夫	学識経験者
委嘱	山梨郷土研究会理事	齊藤洋子	学識経験者
委嘱	NHK甲府放送局局長	鈴木郁子	学識経験者
委嘱	主婦 (山梨県女性団体連絡協議会理事)	廣瀬はるみ	公募
任命	山梨県公立小中学校長会	佐藤ちか子	学校教育関係 (甲府市立石田小学校校長)
任命	山梨県高等学校長協会	八巻良一	学校教育関係 (県立甲府西高等学校校長)
任命	山梨県小中学校社会科研究会会長	原 工	学校教育関係 (甲府市立北西中学校校長)
任命	山梨県高等学校教育研究会 地理歴史公民科部会副会長	深沢信吾	学校教育関係 (県立桂高等学校校長)

(平成二十四年三月現在)

山梨県附属機関の設置に関する条例(抜粋)

(趣旨)

第1条 この条例は、法令又は他の条例に別に定めのあるものを除くほか、地方自治法第138条の4第3項に規定する附属機関に関し、必要な事項を定めるものとする。

(附属機関の設置及び担当事務)

第2条

2 教育委員会の附属機関として、次に掲げる機関を設置する。

(略)

山梨県立美術館協議会

山梨県考古博物館協議会

山梨県地方産業教育審議会

山梨県文学館協議会

3 第2項の規定により設置される附属機関の担任する事務は、別表第1の担当事務欄の掲げるとおりとする。

(組織)

第4条 附属機関は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の定数欄に掲げる数の委員で組織する。

2 委員は、別表第1、別表第2及び第3の委員要件欄に掲げる者のうちから、知事(教育委員会の附属機関にあっては、教育委員会。以下同じ。)が任命し、又は委嘱する。

3 委員の任期は、別表第1、別表第2及び別表第3の委員の任期欄に掲げるとおりとする。

(会長等)

第5条 附属機関に、規則で定めるところにより、会長又は委員長(以下「会長」と総称する。)及び副会長又は副委員長(以下「副会長」と総称する。)を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選によりこれを定める。

3 会長は、会務を総理し、附属機関を代表する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

5 副会長が置かれていない附属機関にあっては、会長に事故あるときは、あらかじめ会長の指名する委員が、その職務を代理する。

(会議)

第6条 附属機関の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、規則で定める場合を除くほか、委員の2分の1以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(委任)

第8条 この条例に定めるもののほか、附属機関の担当事務、組織及び運営等に関し必要な事項は、規則で定める。

別表第1(第2条、第4条関係)

2 教育委員会の附属機関

附属機関	山梨県考古博物館協議会
担当事務	博物館法第20条第2項の規定による山梨県立考古博物館の運営に関する事項の調査審議及び意見の具申に関する事務
委員の定数	15人以内
委員の要件	1 学校教育の関係者 2 社会教育の関係者 3 家庭教育の向上に資する活動を行う者 4 学識経験のある者
委員の任期	2年

山梨県附属機関の設置に関する条例施行規則(抜粋)

(趣旨)

第1条 この規則は、山梨県附属機関の設置に関する条例の施行に関し、必要な事項を定めるものとする。

(補欠委員の任期)

第3条 委員に欠員を生じた場合における補欠の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第4条 条例第5条第1項の規定により、附属機関に会長及び副会長一人を置く。

(定足数の特例)

第5条 条例第六条第二項の規則で定める場合は、次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議について、同表の定足数欄に掲げる数の委員が出席しなければ開くことができない場合とする。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
定足数	過半数

(定例会及び臨時会)

第12条 次の表の附属機関欄に掲げる附属機関の会議は、定例会及び臨時会とし、定例会の開催回数は、同表の開催回数欄に掲げるとおりとする。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
開催回数	年2回

2 前項に規定する臨時会は、必要に応じて開催する。

(庶務)

第13条 附属機関の庶務は、次の表の所属欄に掲げる所属において処理する。

附属機関	山梨県考古博物館協議会
所属	考古博物館

(委任)

第14条 この規則に定めるもののほか、附属機関の組織及び運営に関し必要な事項は、会長が当該附属機関に諮って定める。

※ 参考 博物館法(抜粋)

(博物館協議会)

第20条 公立博物館に博物館協議会を置くことができる。

2 博物館協議会は、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関とする。

第21条 博物館協議会の委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、当該博物館を設置する地方公共団体の教育委員会が任命する。